



こ けんり
「子どもの権利ってなあに？」
 アラン・セール／文 オレリア・フロンティ／絵 福井昌子／訳
 はんさべつこくさいうんどう かんやく かいほうしゅつばんしや
 反差別国際運動／監訳 解放出版社 (36.9 セ)

ちきゅうじょう こ けんり つた えほん
 地球上のすべての子どもがもつ権利について伝える絵本です。



「あぶないときはいやです、だめです、いきません」
 きよなが ほ ぶん いしづか え いわさきしよてん
 清永奈穂／文 石塚ワカメ／絵 岩崎書店 (36.8 キ)

あぶない人ってどんな人だろう？素朴な疑問からはじまる
 じぶん み まも ぼうはん
 自分の身を守るための防犯ガイドブックです。



「にげてさがして」
 ヨシタケシンスケ／著 あか しゃ
 赤ちゃんとママ社 (E ヨシタ)

に はず
 逃げることは恥ずかしいことはありません。
 に だいじ み い
 逃げることは、大事ななにかを見つけに行くことです。



「うちに帰りたいときによむ本」
 かわさきふみひこ かんしゆう きたはらあずか え しょうねんしゃしんしんぶんしゃ
 川崎二三彦／監修 北原明日香／絵 少年写真新聞社 (36.7 ウ)

しんけん はなし き おとな かなら
 真剣に話を聞いてくれる大人は必ずいます。
 ねが こ えほん
 あきらめないでほしいという願いを込めた絵本です。



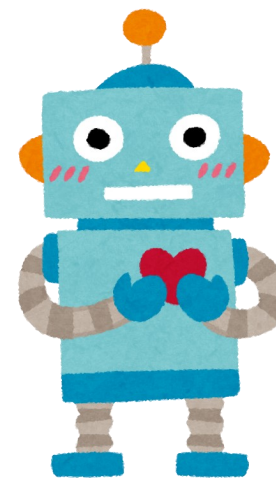
「おとなを動かす悩み相談クエスト」
 やまさきそういちろう かんしゆう もりい まんが こじょうひろし まんがけんさく
 山崎駿一郎／監修 森井ケンシロウ／漫画 古城宏／漫画原作
 しょうがくかん
 小学館 (37.1 オ)

さまさま かいけつさく よぼうほう じっせんてき
 様々なトラブルの解決策や予防法について、実践的な
 アドバイスをくれます。

キミヘノチカラシリーズ

ジブンをまもる

— いじめ、^{ぎゃくたい}虐待、^{ぼうりよく}暴力について知ってほしいこと —



あなたはだれかに、あなたの大事な心や体を傷つ
 けられていませんか。あなたを守るために、そして、
 傷ついているかもしれないだれかのために、手に
 にとってほしい本があります。

帯広市図書館
 「キミヘノチカラシリーズ」
 ブックリストにアクセス♪



twitter
 イベント情報発信中
 フォローしてね♪

@obihirorlibrary



おびひろしとしょかん
 帯広市図書館
 ねんがつはっこう
 2022年12月発行

ともだちかんけい

しょうかい ほん もり
ここで紹介した本は、「こどもの本の森」
にあります



「みんなにやさしく」

ぶん え
パット・ズイトウロウ・ミラー／文 ジェン・ヒル／絵
すけがわ
ドリアン助川／訳 イマジネーション・プラス (E ヒル)

ターシャがあたらしいふくにグレープジュースをこぼして
しまいました。それを見て、みんなはわらいました。やさ
しくするってどういうことなのでしょう。

ていびくねん
低学年～



「どうしてぼくをいじめるの?」

ぶん え
ルイス・サッカー／作 はらるい／訳 むかいながまさ／絵 文研出版
(93.3 サ)

マーヴィンは、「鼻をほじってた」とからかわれ、みんなから
なかまはずれにされてしまいます。マーヴィンは、このピンチ
をどうやってのりこえるでしょう。

ていびくねん
低学年～



「わたしのせいじゃない」

ぶん え
レイフ・クリスチャンソン／文 ディック・ステンベリ／絵
やく いわさきしよてん
にもんじまさあき／訳 岩崎書店 (15 ス)

もしも学校の休み時間、教室で、誰かが傷つけられ、たった
ひとりで泣いていたとしたら、あなたはどうしますか?

ちゅうがくねん
中学年～



「あららのはだけ」

むらなかり え さく いしかわ え かいせいしや
村中李衣／作 石川えりこ／絵 偕成社 (91.3 ムラナ)

えりとエミは手紙で色々な話をします。家族のこと、畑や生き
もの、がっこう、こ
物のこと。学校にられなくなったけんちゃんのこと。自然の
せいめいりよく い きぼう はなし
生命力が、生きる希望をくれるお話です。

ちゅうがくねん
中学年～



「ブルーとオレンジ」

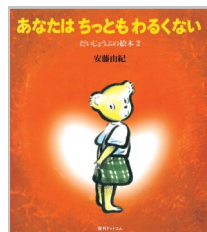
ふくだたかひろ ちょ こうだんしや
福田隆浩／著 講談社 (91.3 フクダ)

しょうがく ねんせい
小学5年生のブルーとオレンジが「自分の武器」を手にはらして
じょうげかんけい たち むか ものがたり がわ
上下関係に立ち向かっていく物語。いじめる側、いじめられる側、
み がわ おも えが
見ている側。それぞれの思いが描かれます。

こうがくねん
高学年～

おとなからのぼうりょく

しょうかい ほん もり
ここで紹介した本は、「こどもの本の森」
にあります



「あなたはちっともわるくない」

あんどうゆき ちょ ふつかん
安藤由紀／著 復刊ドットコム (36.7 ア)

もし、おとなになにかされて、こわかったり、いやだったりし
たら、「やめて」といって。だれかにはなしをして。あなたに
は、たいせつにされるけんりがあります。

さいごろ
5歳頃～



「パパと怒り鬼」

いかに おに
グロー・ダーレ／作 スヴァイン・ニーフース／絵 大島かおり／共訳
あおきじゆんこ きょうやく
青木順子／共訳 ひさかたチャイルド (E ニフス)

ボイのやさしいパパは、ときどき怒り鬼になってボイやママを
くる そとに おうさま てがみか
苦しめます。外へ逃げたボイは、王様に手紙を書きました。

ていびくねん
低学年～



「とにかくさけんでにげるんだ」

ベティー・ボガホルド／作 安藤由紀／訳 河原まり子／絵
いわさきしよてん
岩崎書店 (36.8 ポ)

いろいろな場所で、いやな思いをした子どもたち。でもしんらい
おとな
できる大人が、やさしくだきしめて、教えてくれるのです。

ていびくねん
低学年～



「いぼんちゃん」

むらかみまさふみ さく かん
村上雅郁／作 フレーベル館 (91.3 ムラカ)

ちちおや しんりてきぎやくたい りお かのじよ おも しゅじんこう
父親から心理的虐待をうける理緒。彼女を助けたいと思う主人公
あかり
の朱理は、オオカミトリボンちゃんのたたかひの物語を紡ぎなが
ら、自分にできることはなにかを考えます。

こうがくねん
高学年～



「イーブン」

むらかみ さく しょうがくかん
村上しいこ／作 小学館 (91.3 ムラカ)

はは はは ぼうりょく ふ ちち ふとうこう み おり
カウンセラーの母と、母に暴力を振るう父。不登校の美桜里が、
ひとり しょうねん てあ とお よわ み いた
1人の少年との出会いを通して、それぞれの弱さを見つめ、痛み
む あ ものがたり
と向き合っていく物語です。

こうがくねん
高学年～